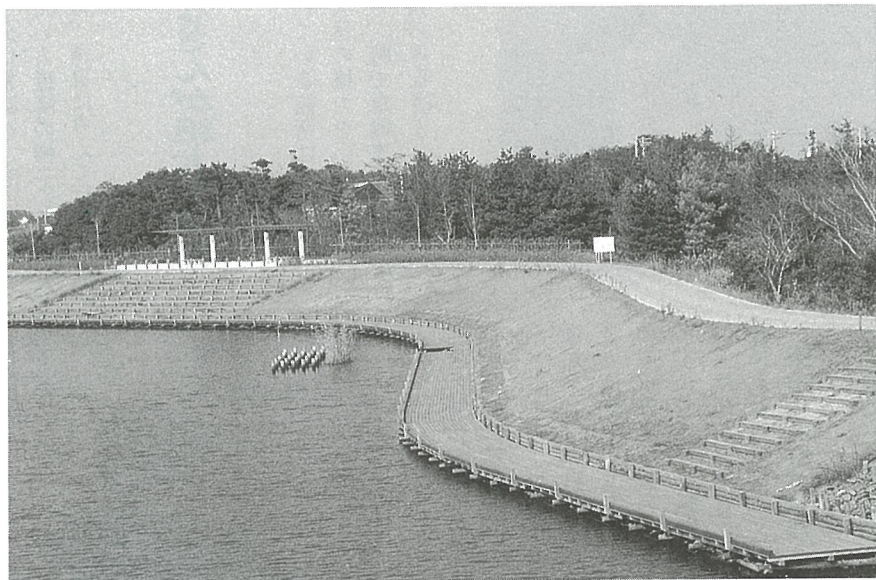


南条スポーツレクリエ



ふるさとの川モデル事業により一部整備された栗山川（屋形橋付近）

環境影響評価書の縦覧と説明会を行う予定で、準備を進めているということです。各集落から要望の多かった集落内道路の舗装や資材の支給については、各集落でそれぞれ優先順位を定めていただいたうえで計画的に行っていきます。

また、町道の路肩の土砂除去については、地元の協力並びに土砂の捨て場の確保をしていただければ、重機等の手配は町で行います。町の主要道路の整備については、国・県の補助事業により行っていますが、その際には、地権者のみなさんの絶大なる理解と協力をお願いします。

生活排水対策が大きな悩み

生活雑排水を含めた排水は、すべて農業用排水路に流れています。したがって、整備をするときには、各集落の要望により現地調査を行ったうえで、町と集落と土地改良等関係機関と協議をしながら対応をしていく必要があります。

また、整備をする場合には、（注1）請負工事で行う場合と（注2）資材交付をし、集落で工事を行う方法とがあります。いずれの場合も、町は各集落でそれぞれの優先順位と工事の方法を定めていただいたうえで、計画的に行っていきます。

なお、環境に配慮してで

栗山川の河川改修は町民の強い願い

日吉地区から大雨が降った時の田畑の冠水を解消するため、栗山川の中洲の撤去や浚渫を行っていただきたいという意見が出されましたが、抜本的な対策としては河川改修しかありません。

生活雑排水を含めた排水は、できるだけきれいな水を排水していただくために、町は合併浄化槽の設置を推進していますので、設置を希望する場合には保健衛生課へ相談してください。

（注1）請負工事で行う場合の補助事業としては、産業課で担当する土地改良事業補助金（実施内容により補助率が異なりますので、産業課と協議が必要）と保健衛生課で担当する生活雑排水対策事業補助金（集落の負担は、事業費の3分の1）とがあります。

（注2）資材交付により集落で工事を行う場合は、町で資材の全部を集落に交付します。

関係機関と連携をとり、早期に改修できるよう努力していきます。

また、栗山川は、平成7年度にふるさとの川モデル事業の指定を受け、屋形橋から上流約11kmの区間で、新たな整備が行われることになりました。（屋形橋付近は一部整備済み）ふるさとの川モデル事業とは、水辺を貴重な水と緑の空間として、まちの景観形成や余暇の有効利用の場所とするため、県と町が整備計画をつくり、周辺の景観や地域社会と一体となった河川改修を行い、良好な水辺空間を形成しようとするものです。

町民の足の確保

現在栗山川は、中小河川改良事業と住宅地関連公共施設整備事業により改修が進められていますが、作間内地先から芝崎地先までの間が未改修になっています。今後、千葉県八日市場土木事務所をはじめとする町内の路線バスは、上部地域を走る日吉線と母子線が1日に3往復、下部地域を走る栢田浜線が1日に6往復運行されていますが、利用実態がいずれも厳しい状況から関係市町による補助金で運営されています。これらバス利用者の減少要因は、自家用車やミニバイク保有台数が増加したのと思われれます。